



福井市日之出小学校

令和4年度 5月号

〒910-0859 日之出 5-11-1

Tel54-1551 Fax 54-1550

Email : [hinode-e@fukui-city.ed.jp](mailto:hinode-e@fukui-city.ed.jp)

URL : [www.fukui-city.ed.jp/hinode-e/](http://www.fukui-city.ed.jp/hinode-e/)



マスク・手洗い・おもいやり、換気も忘れずに



## 風薫る5月

令和4年度がスタートして1ヶ月。草木は色とりどりの花を咲かせ、「風」は初夏の爽やかなものとなりました。

子供たちに話を聞くと、今年の連休も、昨年以上にいろいろな工夫を用意しているご家庭が多いようです。私たちは、コロナ渦の中で、いかに感染を防ぎながら生活していくのかを身につけ始めているようです。どうぞ、健康や安全に十分に配慮して連休をお過ごしください。

新しい学年も5月になると、慣れてきたり飽きてきたりして、甘えやわがママが表に出てくることがあります。これも成長の過程の1つなのでしょう。今の状況を注意するだけでなく、4月ががんばっていたことを認めたり、これから先1年間を見据えて励ましのアドバイスをしたりできるといいですね。

5月は大人にとっても子供にとってもストレスがたまりやすい時期とも言われます。コロナ禍によるストレス要因の影響も懸念される一方で、今年は久しぶりの出勤による不安も心配されているようです。

大人も子供も、新しい環境の変化に多かれ少なかれストレスを感じるものです。慌てず、落ち着いてじっくりと取り組んでいきましょう。大型連休明けのこの時期は、特に子供からのSOSに注意しながら接すると、余裕をもった子育てにつながっていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



## 資源回収ありがとうございました



4/24 (日)

PTA資源回収が行われました。各地区や最終収集地点の学校駐車場で作業、お疲れ様でした。

お陰様で、何台ものトラックの荷台がいっぱいになりました。感染対策をしながらの回収ありがとうございました。

当日までの入念な準備や当日の運営等、PTA 総務委員会と役員の皆様には本当にお世話になりました。

ここで得られた収益については、児童の教材や教具の購入などの教育活動に大切にに使わせていただきます。

ありがとうございました。



### 委員会活動がスタートしました。

3年度末には、学年を超えた活動を控えていましたので、久しぶりの5、6年一緒に活動です。先輩6年生が上手に5年生にやり方を教えながらの活動が始まりました。

2年生の教室に、鯉のぼりが泳いでいます。元気に育て、日之出っ子!



次に、スクールプランを掲載しました。



## 令和4年度 福井市日之出小学校スクールプラン

**【児童の実態・傾向】**

- 落ち着いて学習に取り組む
- きちんと集団行動ができる
- 積極的に取り組める
- ・読書量がやや少ない
- ・自己表現力が苦手で指示待ち
- <昨年度までの教師の見取り>
- ・個別支援を必要とするケースが増している
- ・逆境に負けない心を育てる必要性を感じる

**学校教育目標**

進んで物事をやりとげる子  
よく学び深く考える子  
健康でねばり強い子  
他人をいたわり責任を果たす子

**【教職員の構え】**

- ・授業力の向上（自己研鑽と協働実践）
- ・「チームワーク」「フットワーク」「ネットワーク」のチーム日之出
- ・家庭、地域との積極的な関わり

やりがい

笑顔で明るく、すすんで挑戦する日之出っ子

学びがい



**【保護者や地域の願い】**

- ・学習意欲をもった子に
- ・学力を身に付けた子に
- ・元気に挨拶ができる子に
- ・ふるさとを愛する子に

頼りがい

### 確かな学力

#### わかる、できる、かかわり合う授業をつくる

- ◎教材教具を工夫する。  
・視覚 ・個に応じる ・つきたい力の手立て
- ◎主体的・対話的学習のための課題を工夫する。
- ◎評価を工夫する。
- 無理なくタブレットを全員が使えるように研修と実践を続ける。
- バーコードシステムを活用したり読書通帳を発行したりするなど、貸し出し状況を見える化し、読書する意欲をもたせる。

### 豊かな心、健やかな体

#### 心づくり、居場所づくりをすすめる

- ◎ポジティブ教育プログラムの実践で、  
・社会性を育て、いじめを予防する。  
・認め合い、支え合う心を育てる。  
・逆境に負けない心を育てる。
- 将来の夢や目標に向かって、努力し続ける児童を育成する。
- 気持ちのこもった挨拶や場に応じた挨拶を推進する。
- 「もりにごウイーク」の実践に取り組み、自分の心身の健康に気づき、適切に判断、対処できる児童を育てる。

#### 数値目標

- ・学校が楽しいと答える児童が90%以上
- ・明るく挨拶ができていると答える児童が90%以上
- ・将来の夢やめざす目標をもっていると答える児童が80%以上
- ・適切な朝食、睡眠の習慣化 70%以上

#### 数値目標

- ・授業の工夫を図っていると答える教員が100%
- ・授業がよくわかると答える児童が90%以上
- ・本を年間50冊以上読む児童が70%以上



### 家庭・地域との連携

#### 信頼される学校づくり

- ◎地域や家庭との連携により、安全・安心な教育環境作りに努める。  
・見守り隊、地域連携避難訓練
- ◎学校だより、ホームページ等で、積極的な情報配信を行う。
- 地域人材を活用した活動や地域に学び、貢献できる活動を計画的に実施する。
- 園小中の連携、地域の広い世代との交流の充実を図る。

#### 数値目標

- ・気軽に学校に相談できると答える保護者が80%以上
- ・学校は適切に安全指導を行っていると答える保護者が90%以上
- ・学校は情報を公開していると答える地域の方や保護者が80%以上

#### <業務改善のための取組>

- ①会議の目標時間は1時間以内
- ②校内LANを活用した情報、教材の共有化
- ③学校運営支援員の効率的活用
- ④行事・会議等の精選および文書事務の効率化
- ⑤教員の退庁時刻18:30の目標設定
- ⑥報告事務、会議等のペーパーレス化